

2009 年度 World Council Meeting 出張報告

2009 年 9 月 25 日～27 日 スウェーデン・マルメにて開催されました。

昨年は右も左も判らずの初体験で感想すらまともに思いつかない状況でしたが、さすがに今回は 2 回目となり、参加委員の半数以上は面識もあり楽しくもありました。

しかし、昨年と違ったのは開催場所が欧州である為に過半数の出席者が欧州各国代表者での構成となった会議は、昨年ほど易々と進行しなかったのです。

IJCA 幹部（米国、英国、カナダ）と欧州各国陣の対立構造を目の当たりにし中途半端な我日本の立場が明確に打ち出されていない現状を痛感しました。今後は WCM やワールドへの参加、選手としてではなく運営ボランティアとして出かけるのも IJCA や WCM への貢献に繋がり日本の認識も違ってくるのではないのでしょうか。

2010 年のワールドは 8 月にスウェーデンのマルメで開催。

予想参加艇数は 70 艇以上とのことでした。

レース海面は現地人からは「あまり吹かない・・・」と言われましたが、どうも写真や滞在期間の雰囲気からすると我々の感覚では丁度いい風以上かも知れません。

3 日間の滞在での気温は最高 18 度、感じとしては日本の 11 月初旬でしょうか。

聞いた所、8 も凡そ同じようなものだと言っていました。

ちなみに滞在期間中は結構吹いていました。

レース海面は今回見る事が出来ませんでした。

新たに造成しているウォーターフロント地区で開催し、レース海面もこの造成地区の湾内（と言っても広い）を使用する予定。

残念ながら、印刷物等は無く地図を見せてもらっただけです。

周知の如く物価高は予想を超えます。

よってレンタカー、ホテル、チャーターフィー等も高額になると思われます。

レースレベルはひょっとすると現在の米国よりも強豪が揃うかもしれません。

欧州全体では J24 クラスの人口はさほど減っていません。

欧州各国代表はヨーロッパ選手権の誘致に必死でした。

以下ワールド開催予定地

2010年 スウェーデン、マルメ

2011年 アルゼンチン、ブエノスアイレス

2012年 アメリカ、ロチェスター

までは決定しています。

以降はロビー活動を見る限りではアイルランド、モナコが候補地になる模様です。

WCMメンバーとIJCAはJ24クラス全体の方向性を広く考えています。

メンバーの奉仕と責任ある義務行動には頭が下がります。

「ノブレス オブレージュ」この言葉がぴったりの方々の集いだと再確認いたしました。

※ 2010年度世界選手権のHPは以下。

<http://www.j24worlds2010.com/>

早川